

大阪管区気象台長からのご挨拶

皆様こんにちは。大阪管区気象台長の野村竜一（のむらりょういち）と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

大阪管区気象台は、近畿地方、中国地方、そして四国地方を管轄地域として、気象業務を実施しております。管内の各府県には地方気象台があり、皆様に情報を提供、解説しております。どうぞ気象台を身近に感じていただき、その情報を活用していただければと思います。



当管内はご案内のとおり台風や梅雨前線により例年豪雨や暴風、高潮などが起こり、毎年のように大きな災害が発生しております。気象台といたしましても、適時適切な情報発信に努めてまいりますので、皆様におかれましても、情報を防災対応に役立てていただきますようお願いいたします。

また、南海トラフ地震については、歴史上繰り返されることが確かめられており、前回の地震からすでに70年以上が経ちました。緊急地震速報や津波警報などを適時的確に発信してまいりますので、命を守る行動にご活用ください。

さて、大阪管区気象台は、明治15年（1882年）の設立以来、絶えずこの地方の大気や大地の動きを観察し、地域の空を見つめて参りました。これからも、引き続き次の取組みを推進して参ります。

- ・ 関係機関と一体となって、地域住民のみなさまの安全・安心の確保に必要な取組みを進めます。
- ・ 日頃からわかりやすい防災気象情報の提供、丁寧な解説に努めます。
- ・ 災害発生時には、きめ細かな防災気象情報を提供するなど、地元防災機関の応急復旧等活動の支援に努めます。
- ・ 気象データ、情報の利活用を促進し、地域のビジネスが気象や気候の変動に適合して発展することに貢献して参ります。

令和3年1月
大阪管区気象台長
野村 竜一